

【販売名】ヒールFEゲル3 第2類医薬品 外用鎮痛消炎薬

■特徴

- ヒールFEゲル3は、痛みや腫れのもとに直接作用するフェルピナクを3.0%配合した非ステロイド系の鎮痛消炎薬です。
- フェルピナクは、患部で痛みや腫れに関係する物質(プロスタグランジン)の生成を抑え、関節・筋肉・腰・肩の痛みにすぐれた効き目をあらわします。
- l-メントール6.0%配合により、塗擦後心地よい清涼感があります。

⚠ 使用上の注意

してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 次の人は使用しないでください。
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) ぜんそくを起こしたことがある人。
 - (3) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (4) 15歳未満の小児。
2. 次の部位には使用しないでください。
 - (1) 目の周囲、粘膜等。
 - (2) 湿疹、かぶれ、傷口。
 - (3) 化膿している患部。

相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、かぶれ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

3. 1週間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

【効能・効果】

肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、筋肉痛、打撲、捻挫、腱鞘炎(手・手首・足首の痛みと腫れ)、肘の痛み(テニス肘など)

【用法・用量】

1日2～4回、適量を患部に塗擦してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 15歳未満の小児に使用させないでください。
- (2) 定められた用法・用量を守ってください。
- (3) 目に入らないようご注意ください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には眼科医の診療を受けてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。
- (5) 薬剤塗擦後、患部をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。

【成分・分量】(100g中)

成 分	分 量	はたらき
フェルピナク	3.0g	炎症を抑え痛みをやわらげます
l-メントール	6.0g	清涼感を与え、痛みをやわらげます
クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.1g	かゆみや炎症を抑えます

添加物として、プロピレングリコール、アジピン酸ジイソプロピル、エドト酸ナトリウム水和物、ヒプロメロース、カルボキシビニルポリマー、ジイソプロパノールアミン、エタノールを含有します。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)
- (4) 火気に近づけないでください。また、使用後は火中に投げないでください。
- (5) 揮発性がありますので、使用後はキャップをしっかりと締めてください。
- (6) メガネ、時計、アクセサリー等の金属類、化繊の衣類、プラスチック類、床や家具等の塗装面などに付着すると変質又は変色する場合がありますので、付着しないように注意してください。
- (7) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。また、開封後は使用期限内であっても、なるべく速やかに使用してください。

【内容量】50g×10

火気厳禁
第二石油類、危険等級Ⅲ
(エタノール、プロピレングリコール)

製造販売元 **万協製薬株式会社**
三重県多気郡多気町五桂1169-142

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931

万協製薬株式会社
「お客様相談室」
電話 0598-30-5376
受付時間 10:00～17:00
(ただし、土、日、祝日は除きます。)